広報まつだい
MATSUDAI
2001
9
No.５０２
平成13年９月15日

新大児童文化研究部の皆さん、公演「新デレラ」ありがとう

８月20日、奴奈川小学校で行われた新潟大学児童文化研究部の皆さんの巡回公演には、学生に児童、そして室野保育園児も加わり、人形劇やゲーム、そして立体童話の演劇を楽しみました。写真は公演終了後に奴奈川小学校児童と一緒に記念撮影をしたものです。

「夏に県内５校をまわり、２年振りの奴奈川小です。公演では、わたしたちの方が子どもたちから力を分けてもらっているようです」と話す同研究部代表の深澤耕平さん（教育学部３年）。額に光る汗。

みんな、大人になったら、今度は君たちが〝子どもたちに力を与えるような大人になってネ〟。ユニークな「新デレラ」のお話しは奴奈川小の皆さんに聞いてください。

主な内容

町民対話集会から①……❷～❺
夏休みのできごと……❻～❾
スポーツ……❿～⓫
東京発・松代の自然ほか……⓬～⓭
大地の芸術祭によせてほか……⓮～⓯
福祉と医療〝国民健康保険と介護保険〟…⓰～⓱
文芸・カレンダー・町の行事予定…⓲～⓳

■松代町役場
〒942-1592　新潟県東頸城郡松代町大字松代3252番地１
ＴＥＬ　02559 7 2220
ＦＡＸ　02559-7-2526・7-2300
ＵＲＬ　http : // www.d4.dion.ne.jp / ~matudai /

町民対話集会(1)

―― 趣旨説明から ――

町では7月12日から各地区の集会施設を会場に町民対話集会を行ってきました。

今回は、町民対話集会の際、関谷町長が住民に話した市町村合併についての趣旨を掲載します。

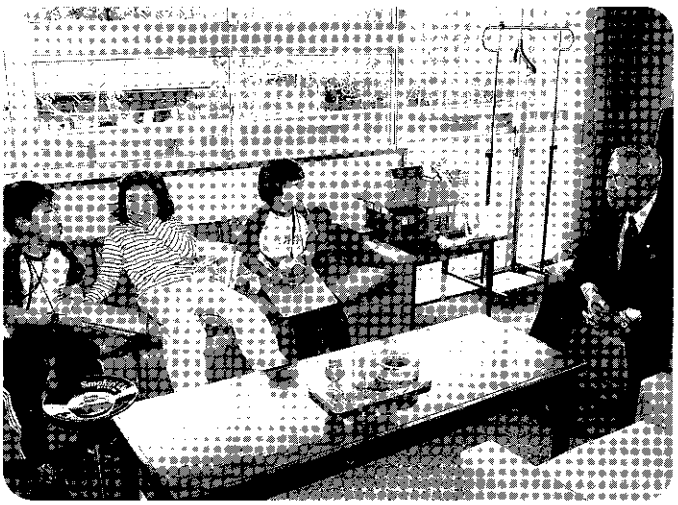
昨年地方分権一括法が成立しました。地方と国が対等の立場となり、種々の権限をもってやっていくよう、地方には権限の移譲もなされました。しかしながら小さい市町村では財政力もなく権限も少ない状況です。国はある程度の市町村の規模になって力をつけてほしいということで、市町村合併を推奨しているわけです。国では市町村合併促進特例法を改正、そして更新してきました。しかし、平成17年3月以降の延長はないといっています。合併の規模について、国は最低1～2万人から50万人以上の政令指定都市までの5段階を示しています。

こうした中で、県は合併のパターンを示して国へ報告しなさいということで、21のパターンを示しました。知事はあくまで叩き台だと言っています。また、合併は住民自身が決めることです。県では14の広域市町村圏を基本にパターンを組みました。東頸城については任意の協議会もすでに立ち上げていましたので、気を使っていただき、東頸城、十日町圏の2つのパターンが示されました。また、郡内には「郡を割ってよいのか」という議論もありました。県の示す案とともに合併の是非も含めて、郡内の町村長と議長で構成する勉強会が東頸城郡の合併検討協議会です。

町村合併は昔から行われてきました。明治の大合併では、7万5千の市町村が1万5千の市町村数になりました。徒歩でいける範囲の合併でした。そして、昭和30年代の昭和の大合併では1万5千が3千3百になり、自転車で行動できる範囲の合併でした。そして、今回の合併では、国は1千くらいの数にしたいといっています。

今、東頸城郡の合併検討協議会では、各町村の基礎データを収集し、それぞれの町村が集落を廻り、住民の皆さんの意見をうかがっ

町長の仕事についてたずねる松代小学2年児童に「住民の幸せを考えて仕事をしています」と答える関谷町長。…合併は子どもたちの将来を考えて行う必要があります。



考えてみませんか 市町村合併③

東頸城郡町村合併検討協議会の性格　任意の協議会です。これに対して法定合併協議会というものは、議会の議決を経て行うものです。全国では4割の自治体が、こうしたいずれかの協議会を設置して、合併についての検討をしている状況です。

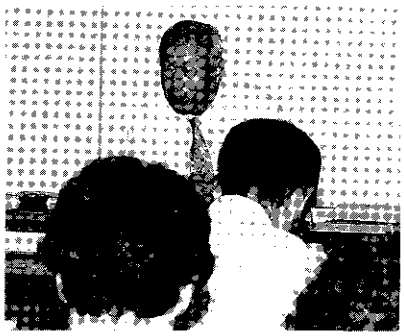
合併のかたち

○新設合併と編入合併

新設合併は、合併により新たな市や町をつくることです。当町の例では、昭和29年の山平村と松代村の合併の場合、両者は廃止され、新たな村が誕生した新設合併でした。このとき生まれた「松代村」は村の名前が旧松代村と同じではさいたま市の誕生の例があります。

編入合併では、一方の市や町が廃止され、編入する市町村が残ることです。当町では、昭和34年に松代町と奴奈川村が合併しました。こちらの方は編入合併の形で、奴奈川村の方が村を廃止され、松代町に組み入れられたということになります。最近では、新潟市に黒崎町が組み入れられた例があります。

ている状況です。現在、十日町市との話はすすんでいません。11月の市長選後になります。しかし、中魚沼郡では川西町、津南町、中里村の3町村で話し合いを持つ会合を行っています。当町にもお話しがありましたが、十日町市抜きの話し合いとなるため参加していません。隣りの松之山町は参加しています。中魚沼の3町村も合併の際は、十日町市を抜きには考えていないということです。ただ、今までの過去の経緯などから十日町市を除いて、3町村でまず話し合う場を持ちながら、その後十日町市を含めて行うとのことです。



合併特例法の期限が平成17年3月ということですので、それまでに合併をすると補助、特例債等の財政支援と地方交付税を今の基準で10年間交付の恩典を受けることができます。人口が多いほうが恩典も多く、十日町圏域6市町村では439億円。また、東頸城6町村では201億円くらいです。使途は、各種料金や税金の格差の是正、そして新たなまちの振興策ということです。こうした合併特例法の期限が17年3月で、期限から逆算すると来年には意向調査を行い、方向を決定しなければなりません。そして、法定合併協議会を設置し、その後1年くらいかかります。合併まで22ケ月必要といわれています。

国が合併をすすめているのは権限移譲のほかに、苦しい財政事情があります。国と地方を合わせた債務残高は666兆円にのぼり、国民1人当たり500万円といわれています。1万円札を重ねると1兆円で10kmの厚みだそうです。ですからその666倍です。1日10億円を返済しても1800

—— 東頸城合併協議会資料から ——

○国民健康保険料（税）

資料出典：各町村調べ（国保実態調査／H11年9月末現在）

市町村名	被保険者数	保険料（税）率 所得割 %	資産割 %	均等割 円	平均割 円	賦課限度額 円	加入率 %
安塚町	1,475	6.00	30.00	22,000	25,000	530,000	38.4
浦川原村	1,344	6.00		21,300	27,400	530,000	30.7
松代町	1,972	6.00	31.00	20,000	20,500	530,000	44.6
松之山町	1,292	6.00	48.00	22,500	24,500	530,000	39.5
大島村	860	6.37		23,800	20,100	530,000	34.1
牧村	1,104	7.90		19,500	23,500	530,000	35.8
十日町市	14,909	5.31	26.80	23,100	21,400	530,000	33.7

○下水道使用料金

（金額：円）

市町村名	下水道 基本料金（月額）10㎥以下		1立方当たり超過料金（円）	受益者負担金の額 負担割合	算定根拠
安塚町	3,000		100	固定負担	
浦川原村	2,000		200	1戸当たり 240,000円	事業所は員数により 240,000～840,000
松代町	2,500		一般人頭割 150	一般住宅260,000円/戸	事業所は施設区分、面積で1～5倍
松之山町	2,500		250	288,000円	一般家庭その他利用形態により別算出
十日町市	基本料金0～10㎥		1,450	公共下水道は土地面積当たり金額	第1負担区 350 第2負担区 450 川治負担区 435 新座・大井田負担区 657
	1㎥当たり累進使用料金	11～25㎥	160	特環公共下水道1棟当たり金額	馬水負担区 198,000 南部負担区 296,000 北部・中部負担区 300,000
		26㎥以上7段階	170～210の7段階	農業集落排水は1棟当たり金額	吉田北部地区 150,000 吉田南部地区 270,000 下条地区 300,000

注1：消費税を含まない額であること。（H12,4,1現在）　注2：水道条例及び下水道条例

町民対話集会(2) ―趣旨説明から―

県の機構改革

県の機構改革では、来年度から広域圏ごとにそこで用事が全部足りる完結型の総合事務所を広域圏ごとに設置することになっています。上越市、十日町市に設置され、安塚には上越の支所として振興事務所が設置されます。土木事務所の分所はなくなりますが、県では迷惑はかけないとのことであり、予算も多くいただいている状況です。

年かかることになります。小泉首相は来年の国債発行を単年度で30兆円に抑えるといっています。政府が簡単に国債を発行しているのは１４００兆円といわれる国民の預貯金があるからであり、金融機関でも危ないところへ貸すより国債を引き受けています。運転資金には困っていないということです。地方の運営には、平等な行政サービスが受けられるよう財政需要額と税収等の差額を国が地方交付税交付金として交付しています。県内では湯沢町、刈羽村、聖篭町が不交付団体となっています。他の自治体は多かれ少なかれ交付税を受けています。国の税収は50兆円です。そのうち五税のおおむね28%の13兆9千億円と不足分の6兆4千億円を借り入れて20兆円余りを交付しています。

国では交付税算定において、不足分を国と地方が折半しあう方式を廃止し、今年度から3年間だけ地方の不足分を県と市町村において起債で賄うことに変更しました。このため、今年度の当町への普通交付税確定額は前年度より1億1千7百万円少ない18億5千4百万円となりました。不足分についての起債可能額は6千5百万円となっています。この分については当初予算では計上せず、基金の繰入金で対応しています。

国は来年度において、交付税総額を概算要求で19兆円としています。町の今年度当初予算は35億ですが半分以上が交付税であり、年々減ってくるので死活問題となります。知事は国の方では真綿で首を締めるようだと表現しましたが、当町は直接締められている感じです。小さい町ほど国から見るとお金がかかるわけです。当町は交付税が1人当たり50万円、十日町市11万円、中里村32万円、津南、川西町21万円ほどです。合併をしていただきたいという国の考えがここにあります。

今後も皆さんに情報を提供していく中で合併について議論をすすめたいと考えています。

―― 東頸城合併協議会資料から ――

○月額の保育料(１人入所の場合の４歳児基準月額)

資料出典：市町村調べ（金額：円）

市町村名	階層区分	1階層	2階層	3階層	4階層	5階層	6階層	7階層	8階層	9階層	10階層	11階層	12階層	13階層	14階層
	定義	生活保護を受けている世帯	1階層及び6～14階層を除き、前年度分の市民税の額の区分が次の区分に該当する世帯				1階層を除き、前年度分の所得課税世帯であって、その所得税の額の区分が次の区分に該当する世帯								
			非課税世帯	均等割のみの世帯	所得割が5,000円未満の世帯	所得割が5,000円以上の世帯	10,000円未満	10,000円以上20,000円未満	20,000円以上40,000円未満	40,000円以上60,000円未満	60,000円以上100,000円未満	100,000円以上140,000円未満	140,000円以上200,000円未満	200,000円以上370,000円未満	370,000円以上
十日町市	4歳以上児	0	3,200	8,500	11,600	13,600	17,800	21,700	25,600	28,400	31,900	33,600	34,900	35,300	35,800
松代町	4歳以上児	0	4,000	9,000			18,000			25,000			27,000		28,000
安塚町	4歳以上児	0	3,340	8,750			17,990			28,620			28,620		28,620
浦川原村	4歳以上児	0	4,800	13,200			21,600			30,360			30,360		30,360
松之山町	3歳以上児	0	4,000	8,500			17,000			21,500			27,000		30,000
大島村	4歳以上児	0	4,000	10,000			18,000			26,000			28,000		28,000
牧村	3歳以上児	0	5,800	8,200			17,500			26,900			29,000		34,600

※同一世帯２人以上の児童が居る場合の算定は、各市町村で別に徴収基準を定めている。

考えてみませんか 市町村合併③

『まちづくり松代塾』から

講師の渡辺さん

8月6日、ふるさと会館で開催された第2回まちづくり松代塾では、『みんなで考えよう　市町村合併』と題して行われ、会場には55人ほどが集まりました。

今回の塾では、新潟県総合政策部合併支援課主任の渡辺慎一さんから、県の取り組み状況についての説明があり、そのあと町長を交えて参加者との意見交換を行いました。

意見交換の概要は次のとおりです。

合併の議論をするときに、合併しないといった選択は残されていますか。

結論としては可能です。今ある任意協議会、また、法定合併協議会を立ち上げた後でも合併の是非を含めて検討を行うことができます。

補助金、交付税の関係からいくと厳しいということでしょうか。例えば新たに道は開設しない、生涯学習などもしないということになりますか。

将来の見通しについては何ともいえません。ただ、合併の交付金は17年までに合併した場合のものです。

松代町の場合、東頸城では新設、十日町では編入になるということでしょうか。また、いずれの場合もメリットとデメリットがありますが、県ではどのようにとらえていますか。

東頸城では新設、十日町では編入とは限りません。十日町市という名前を残して新設という場合もあります。一般的なデメリットは4つあります。しかし、いずれについても合併の協議の中で解決をしていく問題です。確かにデメリットもあります。しかし、メリットも引き出すよう協議をすることが大切だと考えます。

東頸城だと庁舎の位置、また、十日町だとスムーズな話し合いになるのか問題があります。合併の案を示した県の責任と今後の対応についてはどのようになりますか。

合併は市町村が行うもので、県が決めるものではありません。また、十日町圏では共通の話し合いの場が現在ないので何とも言いえません。

農協等の先例から十日町市との合併に賛成です。しかし、県の出先が東頸城に残るとすると不便です、例えば警察など。

県の出先は合併の成り行きによって変わります。また、現在総合事務所という形で衣替えをすすめています。

市町村の合併論が盛んですが、県同士の合併ということはありえますか。

都道府県の合併については一部で言われ、道州制等も研究されています。いずれにしても市町村後のことになります。

部門別町村職員数（臨時職員を除く）の現状

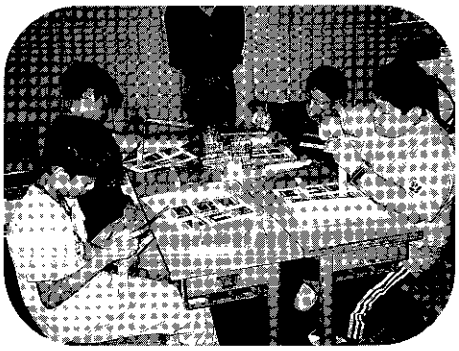
資料出典：市町村調べ（町村職員分担表／H12.4.1）

市町村名	総務部門			福祉・医療部門			産業部門		土木・下水道部門				外局部門			派遣		計
	総務・財務及び企画	税務・出納	戸籍・住基台帳及び環境	保健福祉・国保等	保育所・幼稚園等	病院及び診療所	商工観光・労働等	農林水産・治山林道等	一般土木	都市計画	下水道	下水道及び都市ガス	議会	教育委員会・事務局	農業委員会・事務局	土地改良区	新潟県・広域事務組合等	
安塚町	21	3	2	12	11		3	7	10		1	3	1	10	1		1	86
浦川原村	19	5	2	19	17			7	6		2	2	1	14			1	95
松代町	15	7	3	15	9		3	9	6		4	3	2	11	1		1	89
松之山町	18	6	2	18	11	9	7	11	6		3	2	2	10			1	106
大島村	13	5	1	11	8		3	7	3			3	1	9	1		1	66
牧村	13	5	3	11	10	10	8	7	7			2	1	14	1		6	98
計又は平均	99	31	13	86	66	19	24	48	38	0	10	15	8	68	4	0	11	540

注1：本表は、各町村の職務分担表に基づき作成したものであること。　注2：定数外の派遣職員を含む。

早稲田大学の応援団の皆さんもかけつけ、児童にエール

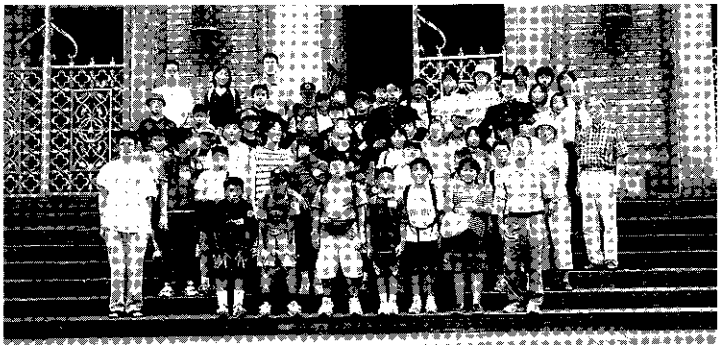
早稲田大学のユニラブに体験



8月2日に早稲田大学が行う児童の科学実験講座「ユニラブ」を体験しました。

今回は小学5年の児童40人が参加したもので、今年で3回となります。講座では、児童は熱心に理工学部の話しを聞き、「建物の揺れを抑える」実験などを体験しました。

また、児童は、1日にオリンピック記念青少年センターに前泊し、町内の三校の児童と交流を深め、国立博物館や上野動物公園も見学しました。



引率した奴奈川小の石口校長先生は「町と交流のある早稲田大学のご好意に感謝しています。児童も多くのものを体験できました」と話していました。

参加した児童は「他校の友だちもできて、一泊だけど楽しい二日間でした」と話していました。

腕にみがきをかけて

松代ミュージックキャンプ

今年で8回目となる松代ミュージックキャンプが8月10日から12日まで生涯学習センターで行われました。今年は60人ほどがサクソフォン奏者の須川展也さんなど6人から指導を受けました。

11日のファイナルコンサートではフルート奏者の湯本洋司さんが指揮をとって松代中学校吹奏楽部の演奏があり、2泊3日のキャンプの成果を披露していました。参加した生徒は「演奏は緊張しましたが、楽しいキャンプでした」と話していました。このほか昨年生涯学習センターにピアノを贈った小柳美奈子さんのピアノの伴奏による倉田寛さんをはじめ、詰めかけた100人ほどの観客が楽しんでいました。

貴重な出展もありました

〝民家に残る屏風展〟

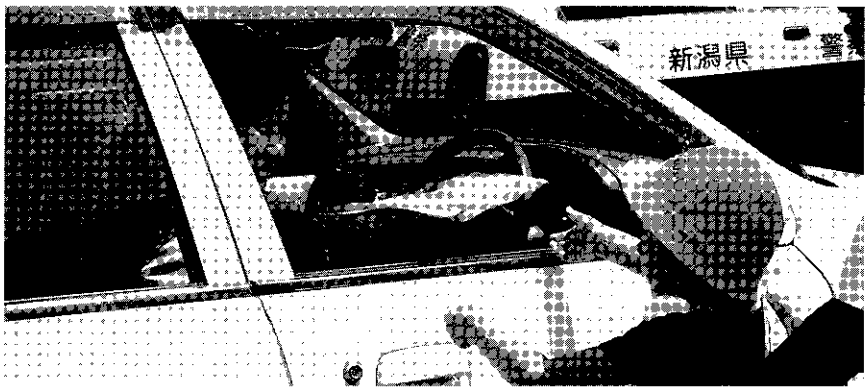
8月14日から16日にかけて松代町総合センターで『民家に残る屏風展』が行われました。

今回の企画は、松代町古文書研究会が発足して20年になることから、会の発足を記念して行われました。ホールには30点ほどの屏風が展示され、三禅書の七言漢詩6曲半双など訪れた人の目を楽しませていました。

資料の調査にあたった福島の西潟浩平さんは「松之山町や松代町出身の貴重な作品もあり、わたしたちの郷土にも誇るものがありました。また、今回の出展に際し、作者不明の屏風を調べているうちに、誰の作品かわかるなど貴重な発見もありました。屏風を提供していただいた方に感謝しています」と話していました。

気をつけてネ 運転

街頭指導に室野保育園児が一役



8月8日、国道253号の儀明退避所において、松代町の交通安全指導員と交通安全協会女性部役員に交じって室野保育園児もドライバーに交通安全を呼びかけました。街頭指導に参加した同保育園緑組の中條祐輝君と若山拓巳君が、運転手に「気をつけて運転してください」と呼びかけると、運転手も「はい。坊やも暑いのにご苦労様さま」と言葉が交わされていました。

蒲生駐在所の石丸さんは「9月21日から30日まで秋の交通安全運動がはじまります。これからは夕暮れが早くなるので、車を運転する人は早目にライトをつけてください。また、道路の改良とともに車もスピードを出しています。歩行者も反射材を身に着けるなど身を守る工夫も大切です」と話していました。

ふれあいと対話が築く明るい社会

"第51回社会を明るくする運動" 公開ケース研究会

8月3日、松代町総合センターで、"第51回社会を明るくする運動" 公開ケース研究会が行われました。

社会を明るくする運動は法務省を中心に犯罪や非行の防止、そして罪を犯した人たちや非行に陥った人の更正について考えていこうというものです。

当日の研究会は、東頸城地区保護司会が主催し、民生委員や行政、そして学校関係者などの代表40人ほどが参加しました。

グループ討議では、「父親の役割と子どもが父親に期待しているもの」、「親子で向き合うために必要なこと」、「少年の非行防止や立ち直りを支えるために地域の一員として協力できること」などについて熱心な話し合いが行われていました。参加した人からは「家庭のつながりが希薄になっています。家事などを通して家庭で一緒に仕事をすることも大切ではないか」といった意見も出ていました。

地域のもつよさと自然を まず、地元の子どもから体験して交流へ！

山の子・海の子なかよし交流事業

柏崎地域と東頸地域

「山の子海の子なかよし交流事業」は柏崎地域と東頸城地域の広域連携の交流事業として今年はじめて行いました。今回は「海を生きる」をテーマに、40人ほどが柏崎市内を会場に2泊3日で海洋スポーツを楽しみ交流を深めました。

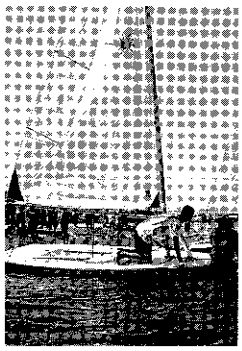
船内で説明を受ける石田君

ミーティング会場での安藤君と西片君

8月18日から20日にかけて「シーユース電雷」などを会場に、小学校5年生から中学3年生までの男女、1班8人程度が5班に分かれて活動を行いました。

当町からは松代中学3年の安藤巖乙君（福島）、西片正則君（菅刈）、石田哲也君（宇島）の3人が参加し、それぞれ班長として活躍。地元の大学生のボランティアも「松代の中学生は班をまとめ、活躍してくれました」と話していました。

参加した3人の内、西片君と安藤君の感想を紹介します。



参加した感想から

松代中学3年　西片正則

行ってみたらビックリ。中学3年は松代からの参加した私達のみで、3人とも班長を務めました。

最初の日は大きな船に乗りました。いきなり、5分後には船酔いで地獄。そのあとは、プール。ウォータースライダーには5回程乗り、面白かったでした。

さて、2日目は、午前はヨットにカヌー。午後はバーベキューの買い物に出かけ、魚介類を中心に買い、バーベキューをしました。

そのあと、ハロウィンをしました。仮装して大人のいる3箇所をまわり、その都度1分の劇をするものです。班では、小学生とは、小学生の方が声を掛けてきたこともあり、最初から仲良くなっていました。でも、中2の生徒とは、私は班長としての会話しかしていませんでした。…そんな中でのハロウィン。このときは、お互いおしゃべりをしたり笑ったりと、楽しくできてよかったと思います。

でも、劇をするのはちょっと恥かしかったナ。

◇　◇　◇

松代中学3年　安藤巖乙

8月18日から三日間、僕は海の子山の子交流事業に参加しました。僕はこのイベントに参加して本当にいい体験をしたと思っています。このイベントで、今までにしたことのないマリンスポーツや波打ち際の潮干狩りなど、山では絶対にできないことを体験できたし、全く面識のない人たちとたった三日間だったけど、友だちになれて、とてもいい思い出になった。夜遅くまでトランプをやって1勝もできなかったのも、苦いながらもいい思い出です。

もしかしたら、もう二度と会えないかもしれないけれど、一生涯記憶に残る友だちになったと思います。

このイベントが来年もまたあっても、もう参加できないけれど、ボランティアなどで協力できることがあれば、ぜひ協力したいです。

世田谷で集う

8月3日から5日まで世田谷区上用賀の馬事公苑で行われた「第24回ふるさと区民まつり」に参加しました。

今回は「見つけよう心のふるさと　ひろげよう心のふれあい」をテーマに行われ、世田谷区と交流のある当町など全国35の市町村も参加し、区民の祭りに花を添えました。

期間中、当町からはナスやズイキなどの野菜、そしてミズやフキの山菜のほか、そばなどふるさとの物産が好評でした。また、松茸太鼓も披露され、集まった人たちから大きな拍手が贈られていました。

当町は今年で11回目の参加になり、テントを訪れる人も多く、雪割草を求めた人は「毎年松代のテントを楽しみにしています」と話していました。

用賀

"そうじゃネェヤソー"
ワラ細工が好評！
ショッピングプロムナード完成記念イベント？

7月21日から22日、世田谷区用賀の「用賀ショッピングプロムナード完成記念イベント」に参加しました。催しは、ふるさと区民祭に参加している市町村に用賀商店振興組合から参加の呼びかけがあったもので、当町をはじめ県内から大和町や安塚町が参加しました。

イベントでは物産販売のほか、当町のわら細工の体験コーナーも親子連れの人たちに好評でした。参加した子どもの一人は「とてもおもしろかった。作ったワラジは、学校に持っていきます」と話していました。

催しは終了時間を超える盛況振りでした。

なお、今回は体験コーナーなど、小野島良作さんをはじめ会沢の皆さんからご協力をいただきました。

道……地域づくりには欠かせません！

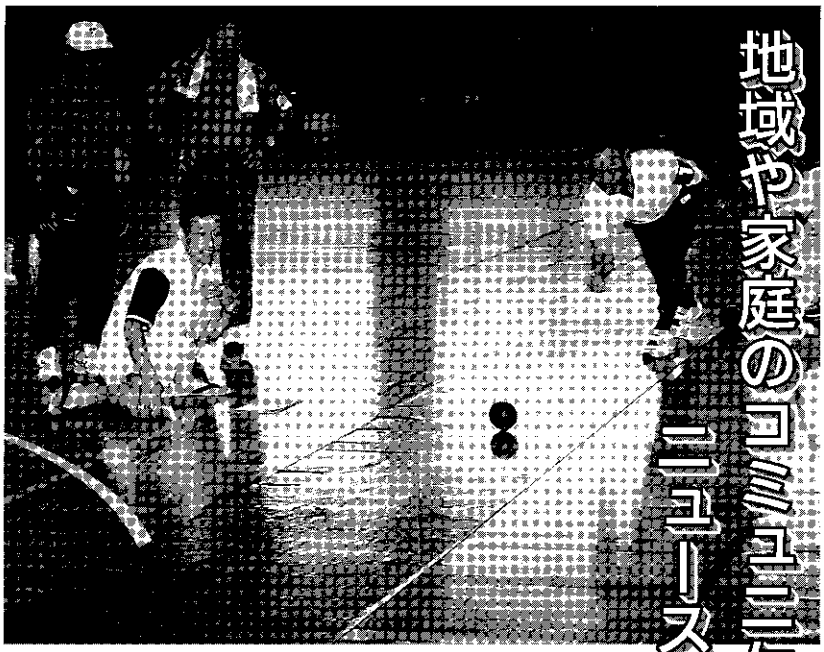
一般国道353号（松代町～高柳町）
早期整備総決起大会
高柳町にて

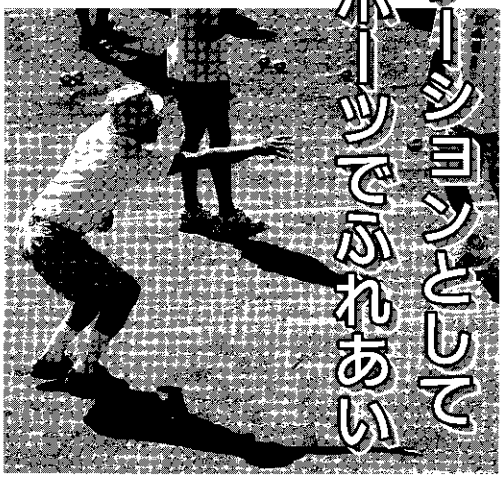
8月9日、高柳町総合センターで「一般国道353号（松代町～高柳町）早期整備総決起大会」が行われました。今回の大会は松代町浦生から高柳町石黒間の約7㌔を早く整備をすることを目的に開いたもので、当町から浦生、寺田、茹平集落から50人ほどが参加しました。

大会では、３００人ほどが集まり、会長の西川正純柏崎市長の挨拶にはじまり、当町の井上功さん（寺田）をはじめ３人が意見発表を行いました。また、関谷町長は「道路は地域社会の発展と豊かな生活実現にとって最も基本」と力強く決議文を読み上げていました。

最後に樋口昭一郎高柳町長の挨拶で大会は終了しました。

地域や家庭のコミュニケーションとしてニュースポーツでふれあい





8月5日、総合体育館と総合グランドで行われた「松代町ふれいあいスポーツ」には3種目の競技に100人ほどが参加し、ゲームを楽しみました。

参加した一人は「せっかく夏休みにやっているので、親子で参加するなど、もう少し住民が関心を持ってもらうとよいと思います」と話していました。

また、教育委員会では「町民からはもう少し参加してほしいと思います。係では体育指導委員を中心にニュースポーツを紹介しています。希望する地区には講師として派遣しているのでいつでも利用してほしい」と話していました。

あなたの地域でもスポーツをとおして健康づくりをはじめてみませんか。

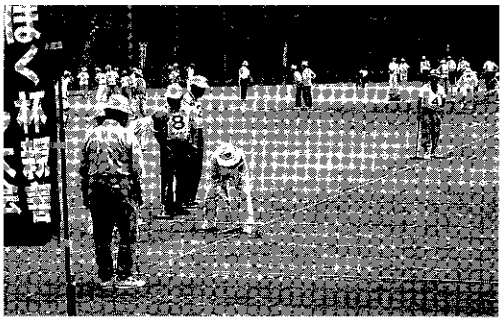
◎種目結果一覧

【ペタンク】
優勝太平友の会A（高橋庄一郎・関谷正次・柳繁治）②太平友の会C③太平友の会B④千年やろね会⑤千年やろね会JR

【グランドゴルフ】
優勝鈴木明雄②関谷松雄③中村守④高橋清⑤五十嵐春吉⑥富沢達司⑩小野嶋良作⑳木柳沢蔵　ニアピン賞及びホールインワン池田初平

【スマイルボール】
オペラ好きの変人（池田優・池田友治・池田勝則・池田澄枝・池田きみ子）②ガンバローズ③峠4班④峠のヒバリ⑤サソリ座の怪人・スーパードライ・スーパーのんべい

松代町のチームは強いぞ！　ゲートボール各種大会結果



■第4回ほくほく線親善ゲートボール大会（7月12日／松代町町民グランド）
優勝大潟A（大潟町）②浜ッ子（上越市）③富岡長生会（〃）敢闘賞二分区（塩沢町）

■かんぽ健康増進親善ゲートボール大会（8月4日／松代町町民グランド）
優勝小荒戸②松代B③蒲生A敢闘賞松代C

■東頸城郡交通安全ゲートボール大会（8月7日／牧村体験農園ふれあい広場）
優勝松苧山（松代町）②豊坂Bチーム（安塚町）③宇都校区老人クラブ（牧村）敢闘賞千寿会（〃）

郡大会で優勝した犬伏チームの皆さん

01ボンバーズが優勝

第55回松代町長杯争奪野球大会

優勝した01ボンバーズ

今年で55回を迎えた町長杯争奪野球大会は、8月8日、松代中学校グランドで決勝戦が行われました。

決勝戦は01ボンバーズと伊沢ワンダーナインの間で争われ、結果は01ボンバーズが4対3で伊沢ワンダーナインにサヨナラ勝ちをしました。

大会は8チームによるリーグ戦で、対戦成績6勝を上げた01ボンバーズが優勝しました。試合終了後に行われた表彰式では、松代町野球協会長の山岸勝さん（蒲生）は「9月からはじまる秋のトーナメント戦でもがんばってほしい」と話していました。

なお、町長杯争奪野球大会の結果は次のとおりです。優勝01ボンバーズ②伊沢ワンダーナイン③役場マックス④孟地スーパーホップス⑤司工務店⑥奴奈川モンチッチ⑦蒲生ブルースカイ⑧モンチッチダッシュ

野球をとおして楽しい交流

清瀬モエルズの皆さんと

清瀬モエルズの皆さんと

8月4日、総合グランドで、当町を訪れた清瀬モエルズの皆さんと町の少年野球チームが交流試合を行いました。

今回当町を訪れた清瀬モエルズの皆さんは、木和田原出身の石野康治さんが監督をしているチームで、松代町生涯学習センターに宿泊をしていました。今回は、子ども24人に保護者を含めて50人ほどで来町していました。

当日子どもたちは試合を楽しんだ後、清瀬モエルズの保護者の皆さんが作ってくれたカキ氷をみんなで一緒になってご馳走になっていました。

突然の試合に大喜び！

葛飾青空ソフトボールの皆さんと

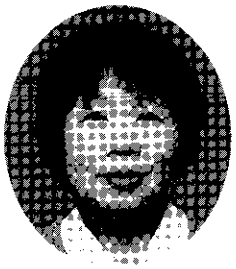
葛飾青空ソフトボールの皆さん
芝峠コテージにて

8月26日、女子ソフトボールチーム葛飾「青空ソフトボール」の皆さんと町の少年野球チームが練習試合をしました。

今回当町を訪れた葛飾「青空ソフトボール」の皆さんは、松代出身で東京松代会会員の笠原清さんが25年監督をしていた女子ソフトボールチームで、芝峠のコテージに泊まり夏休みのキャンプに来ていたものです。今回はじめて当町を訪れた子どもたちは「緑の自然の中で思いっきり練習もできました」と話していました。チームは22人と保護者を含めて30人。「青空ソフトボール」は葛飾区でも一、二の実力を持ち合わせたチームで、春の大会でも優勝しています。

今年からチームの監督をつとめる河原正一さんは、「松代での練習の成果を秋の大会につなげたい」と力強く話していました。

東京発



観劇の会に参加して

―文七元結―

西垣英子
川崎市在住
（奈良立・清吉）

東京松代会には趣味の会がいくつかあり、そのひとつが国立劇場の観劇の会です。初会が平成7年6月で参加者は12名でした。平成9年から12月の文楽教室が加わり年4回となりました。参加者は毎回30名前後です。

今回（7月15日）は歌舞伎鑑賞教室、人情噺「文七元結」。長兵衛は腕の良い左官ですが酒と博奕が大好きで家の中はいつも火の車です。今日も着ていた着物まで剥ぎ取られて印半纏一枚で帰ってくると女房のお兼が一人娘のお久が帰って来ないと心配しています。お久は両親がお金のことで喧嘩が絶えないのを気に病んで身を売ってお金を作ろうと吉原の「角海老」へ出かけたのでした。角海老の女将お駒は話のわかる人で迎えに来た長兵衛に真面目に働くことを約束させたうえで50両を貸してくれた。しかし、家に帰る途中大金を掏られたお詫びに身投げしようとする文七を助ける為50両を与えてしまいます。事情をお兼に説明するが全く信用してもらえない。そこへ文七とその主人和泉屋清兵衛が訪ねてきて、実はお金は得意先に置き忘れたこと、そして戻ってきたことを説明し、50両を返しお久を請け出します。さらに文七に新しい店を持たせるためお久を文七の嫁に所望する。まずはめでたしめでたしで幕となります。原作が落語で身近な題材とあって解かりやすく楽しめました。

歌舞伎については、私の祖母の実家福島の下方のおじいちゃんが村芝居の指導などをしていたこともあって、小さい頃から話を聞き親しんでおりました。

皆さんも秋祭りの村芝居の思い出がありましょう。ムシロと重箱の包みを抱えて出かけた鎮守様の森の思い出が。

観劇の会は前松代会会長の市川さんがお世話下さっています。団体割引なので割安になっています。都合の良い時、観たい演目のみの参加は自由です。気楽にご参加ください。

◎連絡先　市川昭二（TEL 03―3999―3001）

東京だより

募金結果の報告

創立十周年記念事業では厳しい経済情勢下にもかかわらず、8月22日現在、四七七名の方々から四一五万円という多額のご芳志を拝受いたしました。

お陰さまで有意義な記念事業が実施できます。役員一同計画の遂行に向けて鋭意努力してまいります。皆々様のご協力に厚く感謝申し上げ、ご報告とさせていただきます。

なお、皆様のご芳名を会報記念号に掲載し御礼のしるしとさせていただきます。

（募金担当チーム一同）

観音様の名前は？

先般来、観音像の名称を募集したところ、38点のご応募をいただきました。

実行委では、この中から決めることにいたします。

会員の皆様へ

除幕式参加のお知らせ

日時　11月4日(日)　午前11時30分より

場所　松代町「ほくほくの里」の前庭

祝宴　除幕式終了後、総合体育館二階会議室

費用　一人3千円（交通費も自己負担）

申込　9月30日までに所属地区代表（副会長）へ申込みください。

（現地集合・現地解散です）

日帰りバス旅行のご案内

今年の日帰りバス旅行は地引網体験ツアーとして、企画しました。多数のご参加をお待ちしています。

日時
平成13年10月21日(日)上野公園口午前9時集合9時15分出発

行程
湾岸習志野IC―木更津南IC―富津海岸地引網（昼食）―東京湾アクアライン―海ホタル―浮島JCT―上野公園口午後6時帰着予定

会費　10,000円

申込　9月30日(日)までに
米持新吉（TEL047-383-1831）

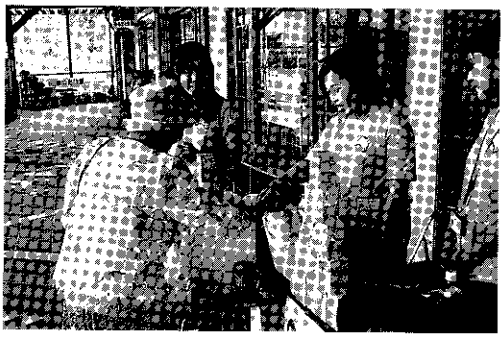
東京松代会　訂正とお詫び

8月号「銀座の柳物語」執筆した「小堺健堅吉」様と紹介しましたが、「小堺健堅吾」様の誤りです。また、文中以下のとおり訂正します。

2段18行「三十堀」、同22行「植えられたのは」、3段17行「他に」、20「行外堀通り、御門通り等あるが、銀座通りには」訂正してお詫びします。

あなたの善意をありがとう

24時間テレビ"愛は地球を救う"チャリティーキャンペーン" 募金の御礼



8月18日、19日に行った「24時間テレビ愛は地球を救うチャリティーキャンペーン」では、松代高校の生徒がふるさと会館前で募金活動を行いました。

結果は2日間で、102、152円の募金が寄せられました。

ボランティアで募金活動を行った高校生は「暑い中、たくさんの人から募金会場まで足を運んでいただきました。住民の皆さんからご協力をいただきありがとうございました」と話していました。

なお、募金は福祉車輌の購入、そして海外での医療や食糧支援に使われます。

ボランティアで参加したのは松代高校3年の馬場由紀子さん(十日町市小泉)、柳章子さん(松代)、米持瑠美さん(室野)の3人でした

松代の自然

ナツエビネ

8月7日の午前、蓬平の『まごべぇ』さんからお電話があり、珍しい植物が見つかったが、どうもナツエビネらしい。正しいかどうか見てもらいたいというのです。

私はナツエビネの存在は見たことがありませんし、前の松代中学校長の山岸秀夫先生の稿本『東頸城郡の植物名録』には載っていないし、数年前に浦田地区の人から発見したという情報は聞きましたが確認したわけではないので、郡内では勿論のこと、松代町には存在しないと思っていたので早速立秋の日の中を快い風を切って蓬平に走ってみました。

『まごべぇ』さん宅へ行ってみましたらご主人は芝峠温泉のインストラクターとして顔なじみの若井孫太郎さんでしたので、和やかにお話させてもらい現物を見せていただいたところ、全く奥さんのおっしゃる通りのラン科のナツエビネに相異はありませんでした。

聞くところによると、去年近くの森で発見して鉢に移植しておいたものが、今年春芽を出し、このように咲いたのだということです。家の中に置いたので日光が不足してか、花の色彩がやや淡い感じでしたが、ナツエビネには間違いないと、太鼓判を押してきました。

ということで松代町でのナツエビネの確認は私にとっては第一号ということになり、ここに発表させてもらうことになりました。

普通種のエビネは、春の季節の花ですので、広く園芸化されているものですから、ご存知の方も多いでしょう。これはそれより遅れて夏期に咲くのでナツエビネというわけです。

ラン科の仲間は非常に多く、園芸栽培させているものから野生のものまで変化が多様で、楽しい種類のものもあり、キンラン、ギンラン、カキラン、サイハイラン、コケイラン、ノビネチドリ、トンボソウや葉のないオニノヤガラやツチアケビショウキランなどがあります。

(文・高橋八十八
写真・若井孫太郎さん)

2003年

大地の芸術祭によせて

２００３年の大地の芸術祭に向けて各市町村の計画が具体化してきています。そこで、大地の芸術祭について関谷町長にお聞きしました。あわせてステージ整備事業として中核となる施設をつくる当町をはじめ、松之山町、そして十日町市の施設を紹介します。

当町の雪国農耕文化村（仮称）

昨年は、第1回目の大地の芸術祭でした。駅南に作品が集中したので、作品を観る人に好評でした。2年後に第2回目を行います。第2回は全体で90作品、中心となる目玉はステージといわれる建物です。

十日町市はクロス10横の空き地に33億円で雪の回廊ときものの回廊、そして温泉施設をつくることにしています。松之山町は美人林に志賀さんから送られた蝶を収めた博物館。当町は駅南に回廊式の雪国農耕文化村センターを10億円程度でつくりたい考えです。

広報でお知らせしたように、設計はオランダの世界的に有名な建築家で注目を集めるでしょう。松代町は駅舎を出ても見るところがないといわれているだけに拠点となる施設がほしいと思っていました。財源は起債で、元利償還の70％が交付税で見ていただける。大きな建物で借金を作ってどうするのかという批判もあります。しかし、施設を使っていろいろな人からきていただく。駅周辺にはそばうち体験施設も予定されています。駅周辺を一つにまとめて整備した方がよいと考えています。

十日町市は染市楽座をテーマ。「越後妻有交流館」（仮称）は建築費20億円程を見込む

松之山町はコンペで選ばれた自然体験交流施設。自然科学館「森の学校」（仮称）は建築費を7億円程見込む

里創プラン通信No.24

大空に凧のアートが舞った！

大地の芸術祭プレイベントから

8月10日、11日に第2回大地の芸術祭に向けた催しが十日町市内で行われました。

このプレイベントには、凧を使って芸術活動を展開しているフランスのジャクリーヌ・マティスさんが招かれ、10日には十日町市立南中学校を会場に凧作りをしました。当日は、圏域から約１７０人の住民が参加し、マティスさんやこへび隊30人ほどの指導を受けました。参加した人たちは、各自思い思いの絵を凧に描いて、日本の凧とは違ったフランスの凧作りを楽しみました。

そして、翌日の11日には信濃川河川敷で凧揚げが行われました。参加した人がそれぞれ自分の凧をもって駆け出すと、ふわりと空に揚がり、そよ風の中を自由に泳ぐ凧に歓声が上がっていました。なかには「凧揚げは初めて」という子どももいて、最初は思うように凧が揚げられなかったものの、しばらくするとうまく揚がるようになり、大空に揚がった凧を手に、子どもたちは元気に原っぱを走っていました。

また、子どもたちの凧に混じってマティスさんが作った凧も揚げられました。マティスさんの作った大きな凧が揚がると歓声がわき、参加した一人は「まるで悠然と泳ぐ空飛ぶ竜のようですね」と話していました。

一人で悩まず、ご相談ください

10月5日 「法の日」週間に松代で法務行政相談所

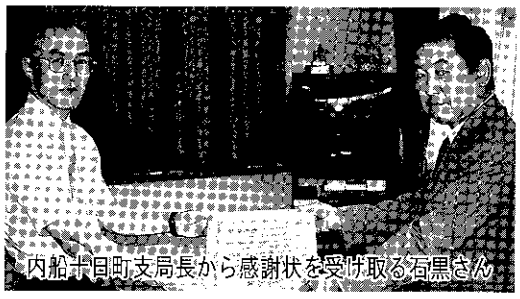
10月1日～7日まで「法の日週間」が実施されます。期間中、法務局・人権擁護委員協議会・司法書士会・土地家屋調査士会のご好意で、当町において次の日程で「法務行政相談所」が開設されます。日時10月5日㈮10時～15時会場松代町総合センター相談の内容①土地・家屋の売買、相続・抵当権設定・土地の分筆・合筆、地目変更、建物の新築・増築・消滅などの不動産登記②土地の境界③会社の設立、役員変更などの会社・法人登記④結婚・離婚・養子縁組や国籍取得⑤地代、家賃などの供託⑥家庭内、親族間、近隣間のもめごと・悩みごと・いじめ・不登校・体罰・不当な差別、虐待などの人権問題⑦多重債務…以上の問題についてそれぞれの担当が無料で相談に応じます。秘密は厳守されますので、お気軽にどうぞ。問い合わせ住民課戸籍係まで

10月12日 松代で社会保険よろず相談所

健康保険、厚生年金保険、国民年金など社会保険に関する各種相談に応じる「よろず相談所」が当町で開設されます。相談には上越社会保険事務所の職員が無料でお受けします。秘密は厳守されますので、お気軽にご相談ください。日時10月12日㈮10時～15時会場松代町総合センター問い合わせ住民課年金係まで

おめでとうございます

人権擁護委員の石黒良泉さんに感謝状



内船十日町支局長から感謝状を受け取る石黒さん

人権擁護委員の石黒良泉さん（室野洞泉寺）に法務省人権擁護局から感謝状が贈られました。

石黒さんは、平成元年から人権擁護委員としてご活躍されています。今回、人権の擁護と人権思想の普及に貢献され、その功績に対して感謝状が贈られたものです。

石黒さんは「今後も微力ながら、住民の役に立てればうれしいです」と話していました。

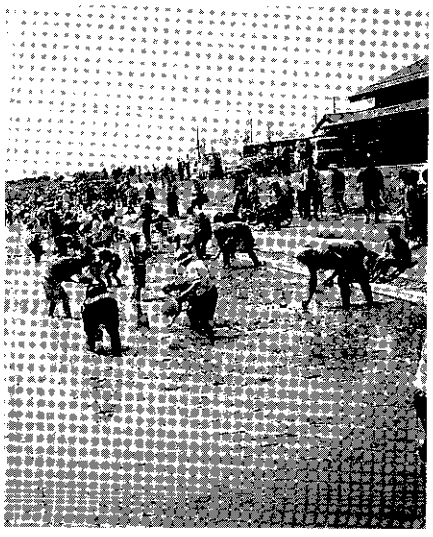
おめでとうございます。

“2002地球環境米米フォーラムin越後妻有”実行委員会が発足

水田のある美しい風景はわたしたちの「心のふるさと」です。先人が残してくれた稲作文化の大切さを見直し美しい環境を守るため、稲作をテーマにした「2002地球環境米米フォーラムin越後妻有（仮称）」を開催します。フォーラムは世界70数ヶ国におよぶ大使館関係者が当地域に集まり、住民との交流を図りながら5月に田植え、そして９月に刈り取りを行う計画です。

同フォーラムは第１回を石川県輪島市（千枚田）、続いて北海道深川市（北限の稲作）、滋賀県北びわ湖（湖の環境と稲作）、そして第４回は新潟県初の開催となります。実行委員会（実行委員長：本田十日町市長）は９月５日に発足し、今後広域圏で作業をすすめていきます。当地域の自然景観や地域資源を世界に発信できる、絶好の機会となります。

問合わせは、十日町地域広域事務組合企画振興課（TEL0257-57-2637）まで



国民健康保険と介護保険、その状況は…

国民健康保険、そして制度開始後1年を経過した介護保険について、町の状況についてお知らせします。

国民健康保険
高齢化の中、医療費はやや減少

国民健康保険（以下、文中では省略して「国保」と呼びます）には町民の4割強にあたるおよそ2、000人近い人が加入しています。

下表のように、内訳は一般の加入者と70歳以上の老人保健加入者、そして、会社等を退職された退職者医療制度に該当する人の3つの被保険者に分けることができます。

そして、近年の傾向は若年者を含む一般が減少し、老人保健加入者と退職者医療制度に該当する人が増え、国保加入者の高齢化がすすんでいます。このことは、医療費についても、一般が減少傾向であるのに退職と老人保健は年々増加傾向にあります。一般に若年者の医療費に比べ、高齢者の医療費はその数倍になるといわれることから、今後の医療費に少なからず影響を与えそうです。

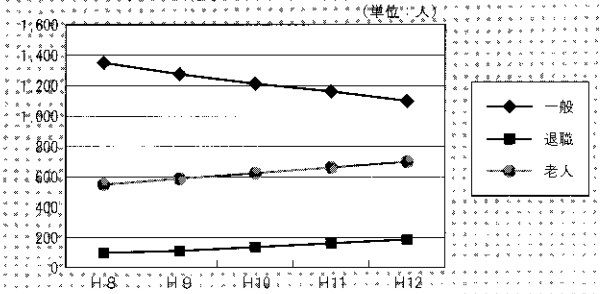
さて、そうした状況の中、平成8年と平成12年の医療費を比較すると、1．7％減少し金額で約9400万円の減少となっています。これは全国的に医療費が増加する中で、減少したことは注目すべきことです。

●国民健康保険
【過去5年間医療費の推移】

（単位：千円）

	H8	H9	H10	H11	H12
一般	212,855	203,298	197,618	161,102	162,761
退職	26,325	32,289	28,015	37,142	30,178
老人	306,089	296,448	309,109	320,633	342,923
計	545,269	532,035	534,742	518,877	535,862

●国民健康保険【過去5年間の被保険者数の推移】

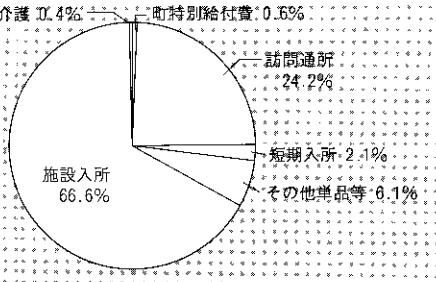


●介護施設サービス利用者の状況

（単位：人）

	要支援	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
認定者数	22	44	36	30	17	23	172
在宅サービス利用者数	16	19	17	18	9	6	85
施設サービス利用者数	0	6	8	9	6	12	41

●介護保険サービスの内訳



介護保険
制度開始後から一年、費用は施設サービスに比重

介護保険制度開始からまる1年が経ちました。この制度は、介護の負担を社会全体で支えあうというもので、わたしたちが住んでいる松代町が運営を行っています。当町の平成12年度の運営状況をお知らせします。

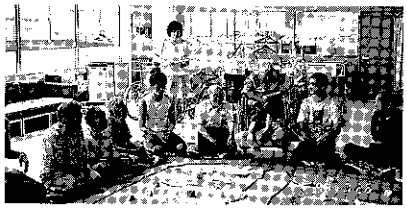
平成13年3月末現在の第1号被保険者（65歳以上の人）は1598人で、そのうち要介護認定を受けて、要支援・要介護と判定された人は172人でした。そのうち、在宅サービスを利用している人は85人、施設に入所している人は41人です。

認定をうけた172人のうち約73%が介護保険を利用しており、約27%がサービスを利用していないことになります。

給付費の総額は1億5千5百32万9千円でした。その内訳は前のページの表とグラフのとおりです。施設入所費が約3分の2を占めています。なお、その他単品サービス等に含まれるサービスは、ケアプラン作成、福祉用具貸与・購入及び住宅改修費が該当します。

国保・介護保険に関する問い合わせ

・住民課国保介護保険係
TEL 7−2220
・在宅介護支援センターは、介護保険とあわせて総合相談の窓口になっていますので、気軽にご相談ください。
・在宅介護支援センター
（デイサービスセンター内）
TEL 7−3700



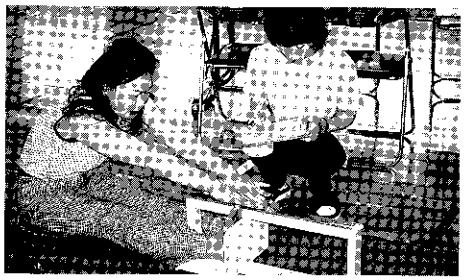
はじめませんか 健康づくり

7月2日〜6日に松代町総合体育館で行われた基本健診会場で運動機能検査と骨粗しょう症検査が行われました。

これは、町の保健事業の一環として行われ、検査には、309人の人が参加し、筋力や柔軟性、そして敏捷性など5つの項目の検査を受けました。参加した人はインストラクターのアドバイスに真剣に耳を傾けていました。

…皆さんが健康に深い関心を持ち、日頃の健康管理をすることは医療費の低下にもつながります。

今回の検査をきっかけに運動習慣を身につけて、健康づくりの第一歩にしてみませんか。



松代病院だより

病院の理念・基本方針決まる

松代病院では病院の運営目標を次の五つの項目としました。

一、医療チームの中心は患者さん自身です。
一、医療の安全性を最優先します。
一、常に質の高い医療を提供します。
一、後方支援病院と連携し高度医療の提供に努めます。
一、地域保健・福祉活動に積極的に協力します。

なお、今回は病院独自で決定しましたが、今後は地域の皆さんの意見もお聞きし、よりふさわしいものにしたいと考えています。

診療室のプライバシー

患者さんの診療の際のプライバシーを保つために9月中に内科診察室の間仕切り工事を行います。

薬予約などのQ&A

Q1 薬だけの電話予約はできませんか。

A 1ヶ月に1回程度は現在の病状と薬の適合性を確認する必要がありますので、診察を受けてください。

診察時に次回の薬の予約をしますので、電話での予約はできません。また、現在、病院の薬剤全般を見直していますのでご協力ください。

Q2 本人が病院に行かないとダメですか。

A 本人の病状を説明できる方であれば、家族の方などでもかまいません。

なお、薬の予約のみの方はなるべく午後においでください。

Q3 4月から病院での待ち時間が長いようですが…。

A 患者さん一人ひとりの病状をよく確認しながら診察をしています。病状によっては検査等が必要なことから、診察時間が長くなっていますのでご了承ください。

ご意見・ご質問は職員に遠慮なくお申しつけください。また、病院内に「投書箱」を設置していますので、ご利用ください。

（このコーナーの問い合わせは松代病院までどうぞ）

文芸

短歌

完熟の桃太郎といふトマトなり捥ぎてそのまま畑にて食ぶ　本山　祖道

向き合いて老婆は両手を引かるるにコード一本手間どりて越す　市川　辰雄

五十余年戦後過ぎれど靖国に戦犯合祀のわだかまりあり　柳　こめ

反射光、部屋の隅まで射し入りて早起き蝉の合唱止まず　笠原　トミ

下っ葉の枯れ上がりつつ咲き続げる胡瓜の尻のおおかた曲がる　野石　念

しぶみ俳句会

草取りのボランティアや盆近し　八千代

蜩の鳴きしいふに耳遠し　六花

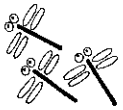
涼風に心洗はれたるごとし　紅茶

炎天下雨待つ願ひ今日もまた　とし子

輪島塗りの大きな椀に夏料理　淡水

蜂の留守見届け落とす葉裏の巣　枯水

うだるよな野中の道を日傘行く　公鳴



蒲生句会

土踏まず疲れて眠る稲架作り　耕人

三日ほど遊んで放すかぶと虫　折人

清水汲む山寺薬師蝉しぐれ　山路

生涯の今どのあたり籠枕　翔山

胸に棲む父の一語や墓洗う　耕山

暑き日は熱き風呂もて癒しおり　朴訾

近づけば葉裏に回る蜾かな　鐵道

旧盆の村を梟ねむらせず　龍峰

日野皓正 ジャズコンサート

日　時　10月20日(土)午後６時30分開場
午後７時開演

会　場　まつだい町ふるさと会館

入場料　3,000円
(全席自由・160席限定)

チケット　ふるさと会館１階常春及び松代町商工会

問合わせ　松代町商工会
(TEL 02559-7-2006)

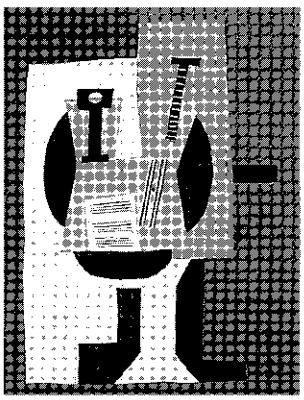
新潟近代美術館所蔵 巡回ミュージアム

「美術館がやってくる！」をテーマにピカソの作品から浮世絵までご覧になれます。
入場料は無料です。
…思いがけない発見や感動があなたをお待ちしています。

会　期　９月21日(金)～９月30日(日)
午前９時～午後５時

作品説明会　９月21日(金)午前９時

問合わせ　松代町教育委員会
(TEL 02559-7-2301)



パブロ・ピカソ
《テーブルの上のギターと楽譜》１９２０年

編集室

“田舎体験”の際民泊で生徒を受け入れた人たちとの別れの際に見せた中学生の涙は、「はじめて人から大事にされた！」涙だったといいます。

夏も終わり、子どもたちの声が校庭から聞こえます。今は収穫の最盛期。

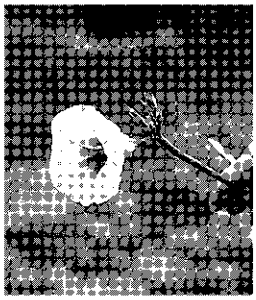
広報も気を引き締めて後半戦です。

人口の動き

男	2,127人	(－１人)
女	2,226人	(＋３人)
計	4,353人	(＋２人)
世帯数	1,480世帯	(－１世帯)

出生	３人	死亡	５人
転入	９人	転出	５人

(13年８月末日現在)



サツマイモ「アヤムラサキ」の花：松代柳武さんの畑で

戸籍◇窓口

(８月１日～８月31日)

幸せ多い人生を（婚姻）

柳　伸宏さん・下坂　美香さん
(松代・きよいや)

元気な良い子に（出生）

山本壮一郎さん・哲也・和美さん
(犬伏・男の子・はんべえ)

小島　日向ちゃん・伸也・美和子さん
(太平・男の子・山賀アパート)

ご冥福を祈ります（死亡）

柳　春由さん　83歳
(松代・やなぎや)

柳　春吉さん　88歳
(奈良立・あたしや)

斉木　馨さん　77歳
(松代・さいき)

本柳　三郎さん　55歳
(蒲生・せんだや)

鈴木　クヨさん　92歳
(松代・まつだい印刷)

町の行事予定（9・10月）

9/21(金)	心配ごと相談　デイサービスS 9:00～(担当:村山)
22(土)	
23(日)	秋分の日 フリーマーケット『愛の風』ふるさと会館 9:00～12:00
24(月)	
25(火)	
26(水)	
27(木)	
28(金)	郡中学校駅伝大会 心配ごと相談　デイサービスS 9:00～(担当:斎藤)
29(土)	
30(日)	大伏保育園運動会
10/1(月)	
2(火)	
3(水)	
4(木)	三種混合予防接種　総合センター 13:30～14:00
5(金)	すくすく教室
6(土)	第11回24時間耐久リレーマラソン大会　12:00開始 心配ごと相談　デイサービスS 9:00～(担当:石黒)
7(日)	第11回24時間耐久リレーマラソン大会　12:00終了
8(月)	体育の日
9(火)	寒露・体育の日
10(水)	松代町長杯争奪ゲートボール大会
11(木)	第5回小学校親善マラソン大会　総合グランド 松寿大学研修旅行：会津観音めぐり(～12日) ポリオ予防接種　総合センター 13:00～13:30
12(金)	心配ごと相談　デイサービスS 9:00～(担当:宮沢)
13(土)	松代保育園運動会
14(日)	ほくほく線大正琴発表会・フリーマーケット『愛の風』 第25回松代町ソフトボール大会
15(月)	
16(火)	
17(水)	
18(木)	犬・ねこ引取り日 10:10～10:20 乳ガン・婦人科検診
19(金)	心配ごと相談　デイサービスS 9:00～(担当:柳)
20(土)	日野皓正ジャズコンサート　ふるさと会館 19:00

お知らせ

ロ・マン24 in まつだい

第11回『24時間耐久リレーマラソン』

開会式10月6日(土)11:30

昨年優勝の東芝柏崎チーム

最多周回記録は96年に東北電力福島チームが出した186周(397㌔)です。昨年は東芝柏崎チームが176周（376㌔）で優勝しました。今年はどこのチームが優勝するでしょうか。
10月6日(土)正午スタート。あなたのご声援をお持ちしています。

■日　　時　開会式　10月6日11:30
　　レース　10月6日(土)12:00～7日(日)12:00
　　閉会式　10月7日12:30
■会　　場　松代町民グランド及び松代町クロスカントリースキーコース
■問い合わせ　松代町総合体育館（TEL 02559－7－3134）

第3回ほくほく線沿線
『大正琴を楽しむ会』演奏会

大正琴、最大級のイベント

今年は30組からの参加があり、まさに、大正琴の最大級のイベントになります。
10月14日(日)9:30開演。あなたも出かけてみませんか。

■日　　時　10月14日(日)9:30開演
■会　　場　松代町総合体育館（TEL 02559－7－3134）
■交　　通　当日は、ほくほく線の臨時電車も予定され、駅からのシャトルバスも出ますのでご利用ください。
■問い合わせ　北越急行㈱営業開発室（TEL 0257－50－1251）

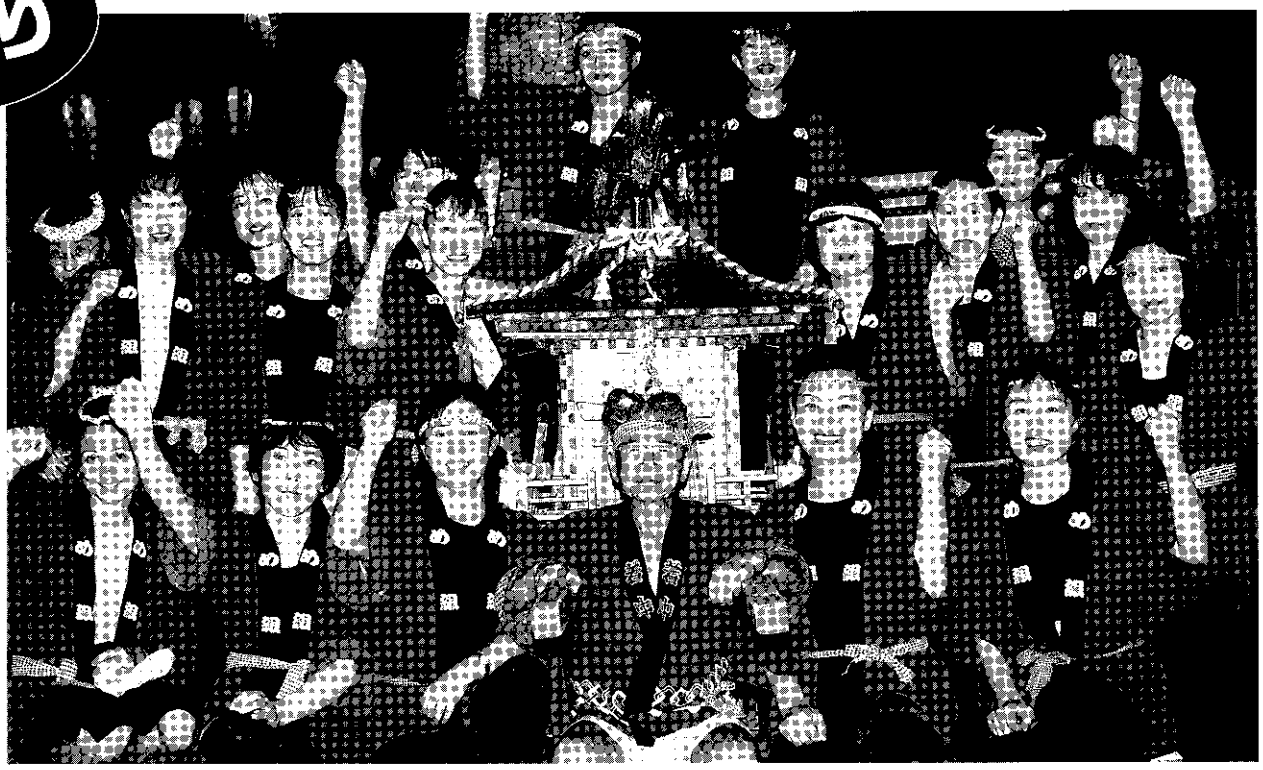
東頸城郡美術展覧会の作品を募集

会場は安塚小学校で10月12～14日に開催

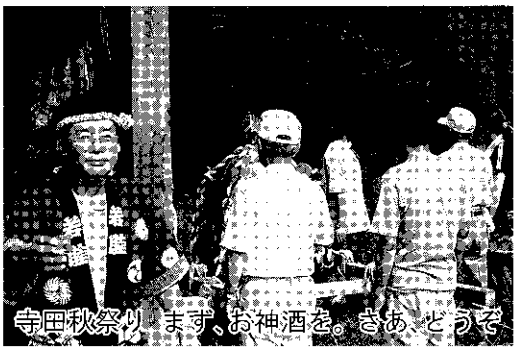
郡展に出品する絵画、彫塑・工芸、書道、写真の作品を受け付けています。作品の搬入は10月2日(火)～3日(水)です。詳しいことは松代町総合センター内の生涯学習課まで（TEL 7-2301）

平成13年9月15日
（毎月1回発行）

祭り



さあ、上町め組の出発です！
中央に関谷政一さんを囲んで〝恒例の1枚〟



寺田秋祭り　まず、お神酒を。さあ、どうぞ

松代しちんち祭り
祭りの主役はやはり子どもたち

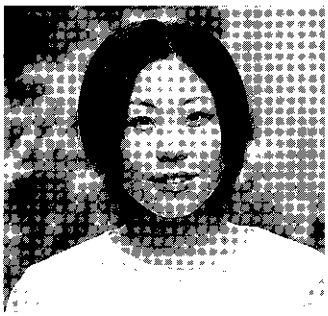
室野秋祭り　お祓いを受けて

おじゃましまず

今回は8月に成分献血をした松代の鈴木美緒さんを訪ねました。鈴木さんは松代高校の3年生です。

成分献血で「400ccの献血ができるんですよ」言われたときには、エー、そんなに献血するのー、と内心少し驚きました。体重に応じて量が決まるんですね。

成分献血は、役場前の車輌で行われました。成分献血では、血漿等の成分をとり、あとは体内に戻します。30分ほど横になって献血をしました。看護婦さんが、「これがあなたからいただいた血漿です」と見せてくれ、透明な袋を私も手にとってみました。とても温かいんですよ。ああ、これが人の役に立つんだと思いました。私の血液型はAB型で、看護婦さんの話しだと10人に一人ということです。貴重なんだなと思いました。献血は、町の無線のお知らせを聞いて、はじめて献血をしてみました。献血のあった日は家族で焼肉をしました。家族が気を使ってくれたのかな？　ちょっと英気をつけて…といったところです。



6ヶ月ほどで卒業ですが、何か目標は…。

県内の短大に進学をしたいと思っています。松代はのんびりしたところで好きです。でも、親元は離れて将来は店で販売の仕事をしてみたいと思います。夢は1度でいいからイタリアに行きたいということ。本場で好きなパスタを食べてみたいという理由なんですけど。

最後にメッセージを…

皆さん、ぜひ献血をしてください。普通の献血は200ccからで15歳以上が対象です。成分献血は18歳以上の人が対象となります。なお、次回は11月26日役場前で通常の献血を行います。

■発行／松代町役場総務課
■〒942-1592 新潟県東頸城郡松代町大字松代3252番地1
☎02559(7)2220 FAX 02559(7)2526・(7)2300